

いつも ^{かんしゃ} 感謝を わすれずに

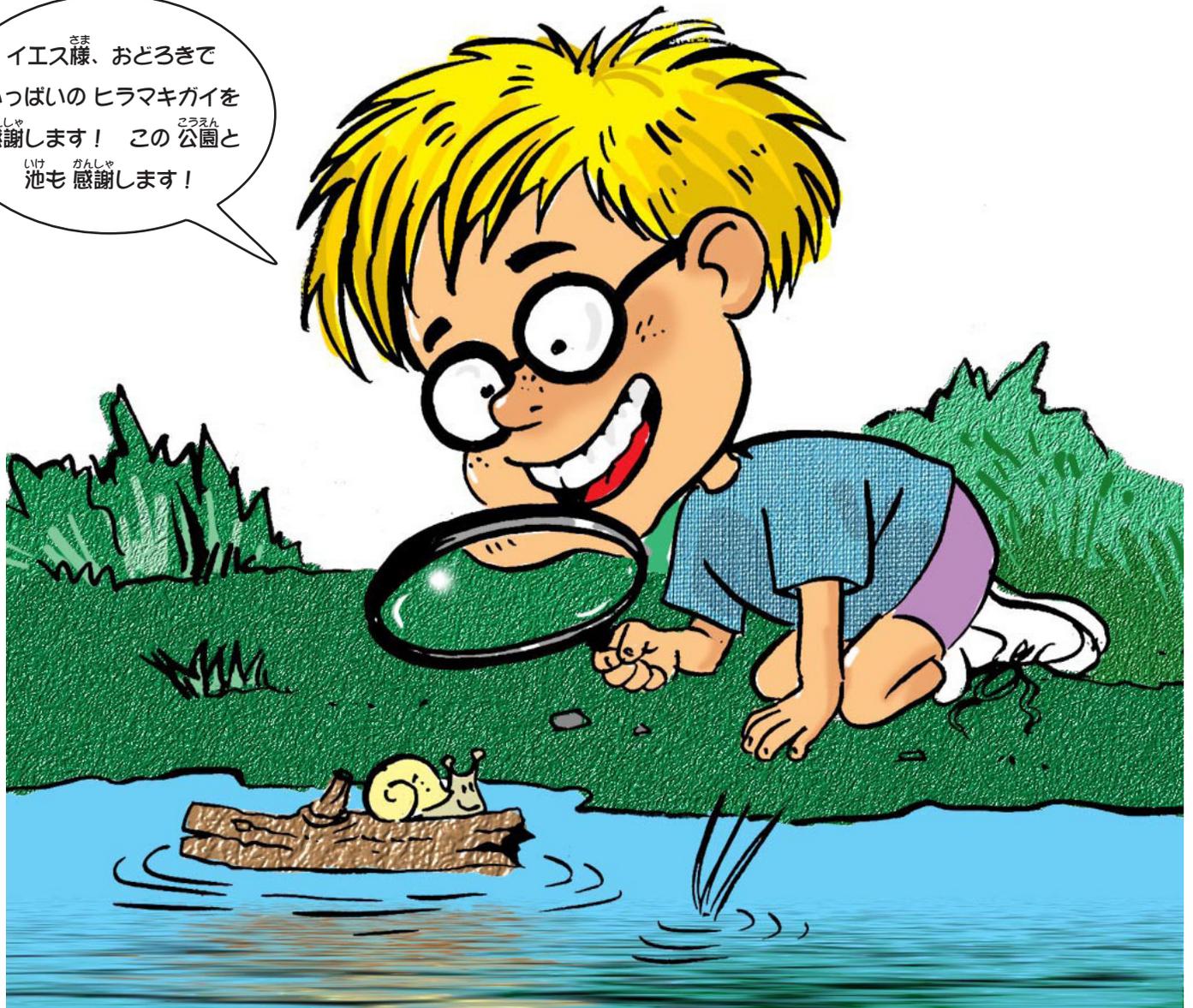
イエス様を ^{さま} 賛美する ^{さんび} 時は、何か ^{なに} 特別 ^{とくべつ} でユニークな ^{かんが} テーマを ^{かんが} 考えてみよう。そして、できるだけ ^{くたいてき} 具体的に ^{かんしゃ} 感謝するんだ。そうすると、感謝 ^{かんしゃ} を ^{たの} ささげるのが ^{たの} とても ^{たの} 楽しくなるよ。

例えば、^{くさばな} 草花が ^す 好きなら、^{とく} 特に ^{はな} どの ^{はな} 花が ^す 好きか、また、^{はな} どうして ^す その ^{はな} 花が ^す 好きなのかを ^{くたいてき} 具体的に ^{さま} あげて ^{かんしゃ} イエス様に ^{かんしゃ} 感謝するんだ。

^{もの} おいしい ^た 物を ^た 食べて ^{きみ} うれしく ^{きみ} なるなら、^す 君の ^す 好きな ^{しゅるい} いろんな ^た 種類の ^{もの} 食べ物や、^{こくもつ} 穀物や ^{くだもの} 果物や ^{やさい} 野菜を ^{そだ} 育ててくれる ^{のうか} 農家や、^{しょくじ} 食事 ^{つく} を ^{ひと} 作ってくれる ^{かんしゃ} 人 ^{かんしゃ} たちを ^{かんしゃ} 感謝するんだよ。

どこで ^{なに} 何を ^{とき} している ^{かみさま} 時 ^{つく} でも、^{かみさま} 神様が ^{つく} 造って ^{きみ} くださった ^{きみ} ものや、^{きみ} 君のために ^{きみ} して ^{きみ} くださる ^{きみ} ことを、^{まいにち} 毎日 ^か 欠かさず、^{かみさま} 神様に ^{かんしゃ} 感謝 ^{かんしゃ} しよう。

イエス様、おどろきで
いっぱい ^{かんしゃ} の ^{かんしゃ} ヒラマキガイを
感謝 ^{かんしゃ} します！ ^{こうえん} この ^{こうえん} 公園と
池 ^{いけ} も ^{かんしゃ} 感謝 ^{かんしゃ} します！



「わたしは ^{つね} 常に ^{しゅ} 主を ^{ほめまつる} ほめまつる。
その ^{さんび} さんびは ^{くち} わたしの ^{くち} 口に ^た 絶えない。」
(^{こうごやくせいしょ} 口語訳聖書、^{しへん} 詩篇 34:1)